

令和8年度（2026年度）教育実習について

（１）実習時期（予定） 令和8年（2026年）6月上旬実施

（２）受け入れについて

① 受け入れの対象は本校の卒業生とします

② 以下の課題の提出を求めます

下記の参考図書など、教育に関する書籍を最低1冊読み、自分が感じたことや考えたこと、および自分の理想の教師像などについて、自筆で、400字詰め原稿用紙5枚程度にまとめて提出して下さい。（自分が読んだ書籍の書籍名・著者名・出版社名は必ず明記して下さい。）

皆さんが、高い意識を持って教育実習に臨んでくれるよう期待しています。

※ 提出された課題の出来や内容が不適切な場合、実習を承諾しない場合があります。

《 参考図書 》

・『教育の力』 苫野一徳著（講談社現代新書）

・『教育力』 齋藤 孝著（岩波新書）

・『教師力再興 -優れた教師に満ち満ちた学校に-』 梶田 叡一著（明治図書）

（３）申し込みについて

① 必要書類 ■ 令和8年度（2026年度）教育実習申込書

（次ページの教育実習申込書をプリントアウトして記入）

■ 上記（２）の②で示した課題（自筆の原稿用紙）

② 申し込み期間 令和7年 5月15日（木）以降

③ 申し込み方法 上記（３）の①で示した必要書類を簡易書留で郵送

（宛先）〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町5-44 大阪明星学園 教育実習係

※5月15日（木）に申し込み受付を開始しますが、特定の教科・科目に多くの申し込み者が集中し、希望者全員の受け入れが不可能になった教科・科目については、簡易書留郵便の先着順に人数を絞らせてもらうことがあります。（ただ、可能な限り希望者の多くを受け入れられるよう考えています。そのため、希望する教科の科目などについて、希望を変更させてもらうこともあります。[たとえば歴史希望でも地理で実習をしてもらうなど。]）

（４）申し込み後

各教科から受け入れの承諾が得られた実習希望者には、6/16（月）以降に教育実習係の教員から電話で連絡します。その後、来校していただき、実習についての詳細説明、書類の受け渡し等の説明を行います。来校時には、大学から発行された依頼書、内諾書、内諾書の返送用封筒を持参して下さい。大学から渡された内諾書の返送用封筒がない場合は個人で返送用封筒（宛先が書かれて切手が貼られている状態のもの）を準備して下さい。また、本校では、実習にあたり教育実習費を納めて頂いております。ご了承ください。

令和8年度(2026年度) 教育実習申込書

ふりがな				(写真を貼りつけて下さい)
名前				
明星高校 卒業回	回(卒業)	卒業時担任:	先生	
在籍 大学	大学		学部	
	学科 (大学・大学院)		年生	← 現時点での在籍状況を記入して下さい
住所	〒			
電話	— —		携帯電話	— —
帰省先 住所 電話番号	〒 TEL ()			
メールアドレス【				

本校での教育実習について

期間	2週間 ・ 3週間 (←いずれかに○)			
実習希望 教科(科目)	第1 希望	(高校・中学)	第2 希望	(高校・中学)

※ 記入上の注意

(1) 卒業回について

本校では、卒業回数の下2桁は高Ⅲになった年度(西暦)の下2桁と一致します。

(例) 2021年4月に高Ⅲになった学年 ⇒ 121回生

(2) 実習希望の教科・科目について

- ① 中学社会科および高校地歴・公民科を希望する場合、以下のうちから第1・2希望を選び記入して下さい。

(中学) 地理, (中学) 歴史, (中学) 公民, (高校) 世界史, (高校) 日本史, (高校) 地理, (高校) 公民

- ② 中学理科および高校理科を希望する場合、以下のうちから第1・2希望を選んで記入して下さい。

(中学) 第1分野, (中学) 第2分野, (高校) 物理, (高校) 化学, (高校) 生物

※ 教科によって実習生を受け持てる学年が限られているため、中学・高校ならびに科目の割振りは希望に添えないことがあります。